Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館

提 供 年 月 日：令和３年(2021年)５月26日
所　　属　　名：滋賀県立美術館
担　当　者　名：福山（広報担当）、木村
連　　絡　　先：077-543-2111
E － m a i l：museum@pref.shiga.lg.jp

滋賀県立美術館リニューアルオープン記念コレクション展

ひらけ！温故知新

―重要文化財・桑実寺縁起絵巻を手がかりに―

《桑実寺縁起絵巻》上巻第二段（部分）、近江八幡市・桑實寺蔵

展覧会名：リニューアルオープン記念コレクション展
「ひらけ！温故知新―重要文化財・桑実寺縁起絵巻を手がかりに―」

会　　期：2021 年 6 月 27 日（日）～8 月 22 日（日）
※会期中展示替えを行います。
前期：6 月 27 日（日）～7 月 25 日（日）
後期：7 月 27 日（火）～8 月 22 日（日）

＊桑実寺縁起絵巻の展示期間は下記を予定しています。
6 月 27 日（日）～7 月 11 日（日）：上巻第一段、第二段、第三段詞書
7 月 13 日（火）～7 月 25 日（日）：上巻第三段絵、第四段、奥書
7 月 27 日（火）～8 月 9 日（月）：下巻第一段
8 月 11 日（水）～8 月 22 日（日）：下巻第二段、第三段、奥書

休 館 日：毎週月曜日（８月９日は開館）、８月 10 日（火）
開館時間：9:30～17:00（入館は 16:30 まで）
会　　場：滋賀県立美術館　展示室１

観 覧 料：一般 540 円（430 円）、高・大生 320 円（260 円）
※( )内は 20 名以上の団体料金
※中学生以下の方、県内居住の 65 歳以上の方、
身体障害者手帳等をお持ちの方は無料
※「ひらけ！温故知新」展の観覧券１枚につき、
会期中２回ご覧いただけます（同時開催の企画展は含みません。）

企 画 者：大原由佳子（滋賀県立美術館　学芸員）

■注意事項
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、関連のガイドラインも踏まえ、必要な対策を講じてまいります。それに伴い、急なご案内の変更などが生じてくる可能性があります。詳細は、当館ホームページ(https://www.shigamuseum.jp/)をご確認ください。

見どころ：
- **《桑実寺縁起絵巻》を全場面公開（会期中巻替有）**
  滋賀県での《桑実寺縁起絵巻》の公開は、当館で開催した「白洲正子」展（2010 年）以来 11 年ぶり。
- **室町時代の近江を描いた重要文化財が 2 件出品（展示替有）**
  《桑実寺縁起絵巻》と同じく 16 世紀に描かれた重要文化財《近江名所図》（当館所蔵、重要文化財、後期展示）も展示。
- **休館中に新たに美術館の寄託になった《天下和順図》（個人蔵）、休館中に調査が完了した《岸派下絵写生等資料》（個人蔵・当館寄託）といった、休館中の美術館の活動の一端をご紹介。**

■展覧会概要

絵巻物、掛軸、屏風といった形状は日本美術においてよく見られますが、これらの作品は人の手で開かなければ鑑賞することができません。展覧会タイトルには、作品を開くという行為と美術館が開くという期待の二重の意味を込めています。《桑実寺縁起絵巻》（重要文化財、近江八幡市・桑實寺所蔵）は絵巻の宝庫である滋賀県が誇る名品のひとつです。今回の展覧会では、出品作品の中で最も制作年の古い本作品を導き手として「パノラマの視点」「ストーリーを描く」「祈りの情景」の 3 つの観点から当館のコレクションを紹介します。本展が地域の文化財や当館のコレクションの新たな一面を知っていただく一助となれば幸いです。

■出展作品
- 重要文化財《桑実寺縁起絵巻》詞：後奈良天皇・青蓮院尊鎮・三条西実隆、絵：土佐光茂、近江八幡市・桑實寺（京都国立博物館寄託）（巻替有）
- 《足利義晴像》土佐光茂、京都市立芸術大学芸術資料館（展示替有）

・《琵琶湖眺望図》島崎玉淵、滋賀県立美術館（通期展示）
・重要文化財《近江名所図》狩野派、滋賀県立美術館（後期展示）
・《竹取物語　難破》小林古径、滋賀県立美術館（通期展示）
・《源氏物語図》滋賀県立琵琶湖文化館（場面替有）
・《武陵桃源図》山元春挙、滋賀県立美術館（通期展示）
・《磨針峠》小倉遊亀、滋賀県立美術館（前期展示）
・《或る御神像》小倉遊亀、滋賀県立美術館（後期展示）
・《花三題》小倉遊亀、滋賀県立美術館（通期展示）

など、あわせて 40 件（会期中展示替有）

■関連イベント
・会場は全て滋賀県立美術館です。
・いずれも事前申込が必要です。
・たいけんびじゅつかんを除き、先着順です。

◆スライドトーク「桑実寺縁起絵巻から見る滋賀県美コレクション」
日時：7 月 4 日（日）14：00～15：30
講師：大原　由佳子（滋賀県立美術館　学芸員）
定員：80 名

◆講演会「《桑実寺縁起絵巻》に見る近江の景観表現とその物語世界」
日時：8 月 7 日（土）14：00～15：30
講師：亀井　若菜　氏（滋賀県立大学　教授）
定員：80 名

◆たいけんびじゅつかん（子ども向けワークショップ）
「絵巻をつくろう！」
日時：7 月 25 日（日）13：00～15：30
講師：美術館スタッフ
定員：15 名　材料費：600 円　対象：小・中学生とその保護者
申込方法：美術館ホームページまたは往復はがき
申込締切：7 月 12 日（月）（申込多数の場合、抽選）

◆ギャラリートーク
担当学芸員による展示解説
日時：7 月 17 日（土）13：30～14：30
8 月 15 日（日）13：30～14：30

■広報用画像

画像①～⑫を広報用に御提供いたします。 御希望の方は使用条件をお読みのうえ、別添様式によりお申し込みください。

［使用条件］

※広報用画像の掲載には、以下の記載のとおり各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。

※当館からの指定がない限り、トリミングは御遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、 レイアウトに御配慮ください。

※情報確認のため、お手数ですが校正原稿を当館へお送りください。原稿確認を行わず誤った情報が掲載された場合、当館では責任を負いかねます。

※アーカイブのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録の DVD、CD などをお送りください。

以上、御理解・御協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆提供可能画像一覧

①重要文化財《桑実寺縁起絵巻》（二巻） 詞：後奈良天皇・青蓮院尊鎮・三条西実隆、
絵：土佐光茂、天文元年（1532 年）、近江八幡市・桑實寺蔵（京都国立博物館寄託）、
上巻第二段（部分）（6 月 27 日-7 月 11 日展示予定）

②重要文化財《桑実寺縁起絵巻》（二巻） 詞：後奈良天皇・青蓮院尊鎮・三条西実隆、
絵：土佐光茂、天文元年（1532 年）、近江八幡市・桑實寺蔵（京都国立博物館寄託）、
下巻第一段（部分）（7 月 27 日-8 月 9 日展示予定）

③《足利義晴像》土佐光茂、
天文 19 年（1550 年）、
京都市立芸術大学芸術資料館蔵
（6 月 27 日-7 月 25 日展示予定）

④《足利義晴像》土佐光茂、
室町時代（16 世紀）、
京都市立芸術大学芸術資料館蔵
（7 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

⑤《琵琶湖眺望図》島崎玉淵、
文政 13 年（1830 年）、
滋賀県立美術館蔵
（6 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

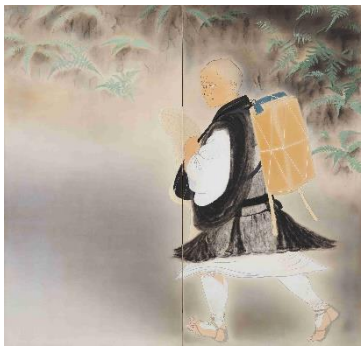
⑥重要文化財《近江名所図》狩野派、室町時代（16 世紀後半）、滋賀県立美術館蔵
（7 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

⑦《竹取物語　難破》小林古径、大正 6 年（1917 年）、滋賀県立美術館蔵
（6 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

⑧《武陵桃源図》山元春挙、
大正 15 年（1926 年）、
滋賀県立美術館蔵
（6 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

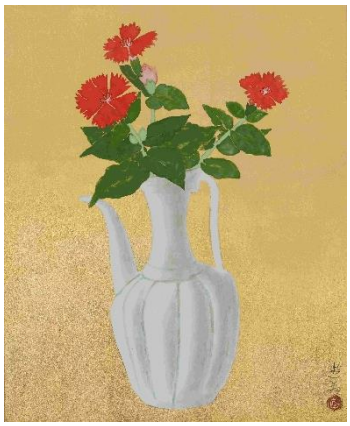
⑨《観音図》下村観山、
明治 44 年（1911 年）頃、
滋賀県立美術館蔵
（6 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

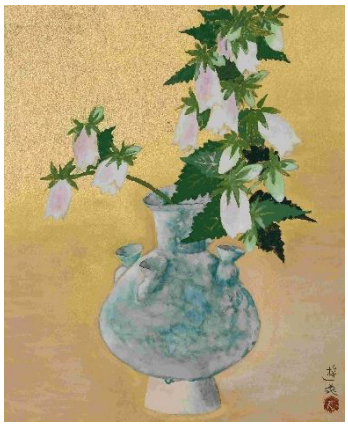
⑩《磨針峠》小倉遊亀、昭和 22 年（1947 年）、滋賀県立美術館蔵
（6 月 27 日-7 月 25 日展示予定）



⑪《或る御神像》小倉遊亀、昭和 53 年（1978 年）、滋賀県立美術館蔵
（7 月 27 日-8 月 22 日展示予定）

⑫《花三題》小倉遊亀、昭和 60 年（1985 年）、滋賀県立美術館蔵
（6 月 27 日-8 月 22 日展示予定）





Shiga Museum of Art
滋賀県立美術館

広報用画像申込書

滋賀県立美術館　教育・コミュニケーション室行き
Fax：077-543-2170　　E-mail：info@shigamuseum.jp

展覧会広報用素材として、作品画像を用意しております。御希望の方は使用条件をお読みいただき、必要事項を御記入のうえ、ＦＡＸまたはメールにてお申し込みください。

****

媒　体　名：
種　　別：テレビ　ラジオ　新聞　雑誌　フリーペーパー　ネット媒体　その他
発売・放送予定日：
御　社　名：
御担当者名：
E－mail：
御　住　所：
T　E　L：
F　A　X：

御希望の画像に✔をつけてください。

□	①《桑実寺縁起絵巻》天文元年（1532 年）、桑實寺蔵、上巻第二段（部分）
□	②《桑実寺縁起絵巻》天文元年（1532 年）、桑實寺蔵、下巻第一段（部分）
□	③《足利義晴像》土佐光茂、天文 19 年（1550 年）、京都市立芸術大学芸術資料館蔵
□	④《足利義晴像》土佐光茂、室町時代（16 世紀）、京都市立芸術大学芸術資料館蔵
□	⑤《琵琶湖眺望図》島﨑玉淵、文政 13 年（1830 年）、滋賀県立美術館蔵
□	⑥《近江名所図》狩野派、室町時代（16 世紀後半）、滋賀県立美術館蔵
□	⑦《竹取物語　難破》小林古径、大正 6 年（1917 年）、滋賀県立美術館蔵
□	⑧《武陵桃源図》山元春挙、大正 15 年（1926 年）、滋賀県立美術館蔵
□	⑨《観音図》下村観山、明治 44 年（1911 年）頃、滋賀県立美術館蔵
□	⑩《磨針峠》小倉遊亀、昭和 22 年（1947 年）、滋賀県立美術館蔵
□	⑪《或る御神像》小倉遊亀、昭和 53 年（1978 年）、滋賀県立美術館蔵
□	⑫《花三題》小倉遊亀、昭和 60 年（1985 年）、滋賀県立美術館蔵

****

［使用条件］
※広報用画像の掲載には、各画像のキャプションとクレジットの明記が必要です。
※当館からの指定がない限り、トリミングは御遠慮ください。作品が切れたりキャプション等の文字が画像にかぶったりしないよう、 レイアウトに御配慮ください。
※情報確認のため、お手数ですが校正原稿を当館へお送りください。原稿確認を行わず誤った情報が掲載された場合、当館では責任を負いかねます。
※アーカイブのため、後日、掲載誌（紙）、URL、番組収録の DVD、CD などをお送りください。